

[24_06]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470202>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 24 (6), 1991-11-25. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：

編集後記



下の子供が小学6年生となり、今年は4月以降、最後の子供会活動に色々関わってきましたが、どの行事にも5、6年前と比べて参加する大人や子供達が少なくなりました。私たちの地区は、現在約80名の小学生を抱えていますので、このような子供会活動を通じてしか、大人が地域全部の子供達に接する機会がありません。折角の機会を如何に生かしていくかという事が、今後の課題のようです。

先日の日曜日、子供会最後の紅白ソフトボール大会がありました。連休と他の行事が重なったため、子供達は14名しか集まりませんでした。応援のお父さん、お母さん4人が入って2チームに分かれ、2時間近くを戦いました。試合の後、焼き肉食べ放題のG店へ行く予定です。皆張り切っています。特に、リーグ戦にはほとんど出場させてもらえなかった下級生も、今日はフル出場です。空振りすれば横から上級生の叱咤、激励のヤジが容赦なく飛び交います。小さなバットとボールで勝手の違う大人も真剣にならざるを得ません。青空のもと、もっと多くの参加者があればとちょっとびり残念でした。

また昨夜は、今度の日曜日に行われるインディアカ大会の練習で体育館に行きました。利用者の方はインディアカという競技をご存知ですか。起源は南米の方だそうです。バドミントンのダブルのコートを使用して、ほぼ6人制バレーのルールに準じてゲームを行います。お餅のような楕円のバットに、長さ20cmの赤い4枚の羽根がついたボールを中央のネットを挟んで手の平で打ち合うスポーツで、毎年子供会の行事として行われています。今回は、小学生女子のみですが、その他わが町では、大人・子供の年齢別男女混合による大会も毎年行われています。結構機敏な動作を要求されるスポーツですが、誰でも参加できるのが魅力のようです。

初めのうちは、「休日が子供会行事で潰される」とブツブツ言っていましたが、結構一緒になって、体を動かし楽しんでます。(H. N)

先日、センターの慰安旅行で平戸に行ったのですが、初めて「海飛ぶかぶと虫」ことビートルに乗りました。ゆったりくつろげるリクライニングシートにバーラウンジや、ピカソの絵もあり、BGMの選曲にも気が遣われた快適な1時間20分でした。・・・と言いたいところですが、我が団体がそう易々と、おとなしく快適な旅なるものをするはずがありません。片手にワンカップ持ち一の、つまみ食べーの・・・で、博多港に着いたあかつきには、すっかり疲れきっていたのは某F君だけでしょうか・・・？ 皆さんも、まだの方は是非一度ビートルに乗ってみて下さい。きっと、ジェット機並の乗り心地に酔いしれることでしょう。

追伸：松浦史料博物館のお茶室で頂いたカスタードおいしかったね！Yちゃん

(ビートルのまわし者 M子)

